

■■オーガナイズドセッション：17:30～18:25

極域雪氷圏における総観規模場の大気変動

平沢 尚彦（国立極地研究所）

5. その他

役員改選

概要：2011年度のセッションでは、極域における国内雪氷研究の潮流と題し、研究を後押しする体制並びに気候システムにおける極域雪氷の役割について、2012年度は、観測データが捉えた極域雪氷圏の気候変動と題し、極域雪氷圏がどのように変動してきているのか、観測データが捉えた変動について、陸と海を含めた極地雪氷圏を対象として紹介した。今年度は、これまでの雪氷そのものを対象とした研究から、雪氷に影響を与えるあるいは雪氷が影響を与える大気に焦点を当てて、総観規模場での極域大気の変動を紹介する。

■総会：18:30～19:30

1. 南極観測実施報告・観測計画紹介

第 55 次及び第 56 次南極観測経過概要

第 57 次南極観測計画

本山秀明（極地研）

2. 北極域観測実施報告・計画紹介

グリーンランド科研プロジェクト

青木輝夫（気象研）

GRENE 北極環境研究プロジェクト

榎本浩之（極地研）

杉浦幸之助（富山大）

杉山慎（北大）

グリーンランド深層掘削プロジェクト

東久美子（極地研）

3. ワーキンググループ報告

南極観測将来計画検討 WG 報告

（第 9 期重点研究計画紹介）

平沢尚彦（極地研）

川村賢二（極地研）

極地雪氷用語解説 WG 報告

亀田貴雄（北見工大）

観測データマネジメント検討 WG 報告

藤田秀二（極地研）

北極雪氷検討 WG 報告

杉浦幸之助（富山大）

4. 事業報告

国際対応幹事報告

植竹淳（極地研）

ホームページ対応幹事報告

日下稟（北見工大）

会計報告

杉山慎（北大）